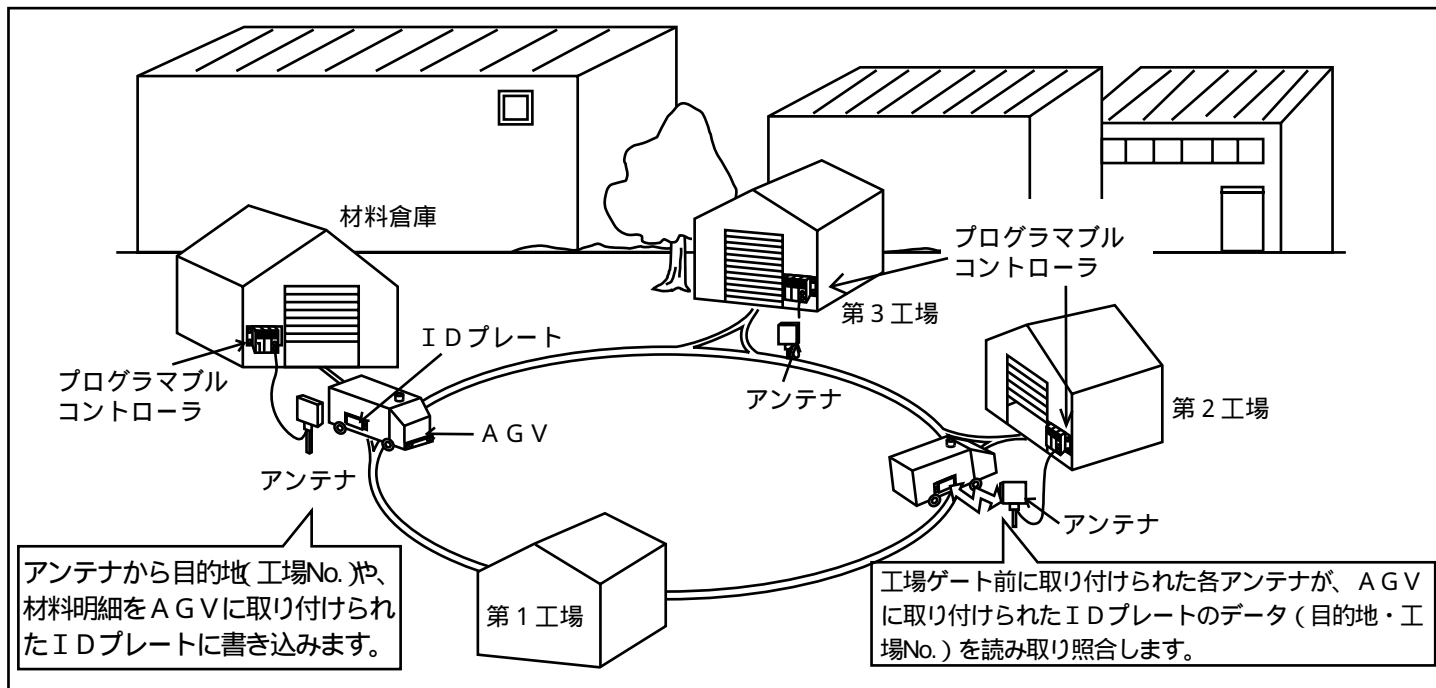


## システム概要

材料倉庫でAGV（無人搬送車）に積み込まれた材料明細及び目的工場No.をAGVに取り付けられているIDプレートに書き込みます。誘導無線線によってAGVが各工場間を回る際、ゲート前に設置されているアンテナにより、AGVのIDプレートを読み取り、工場No.が合致すれば、工場のシャッターが開き、材料を降ろします。

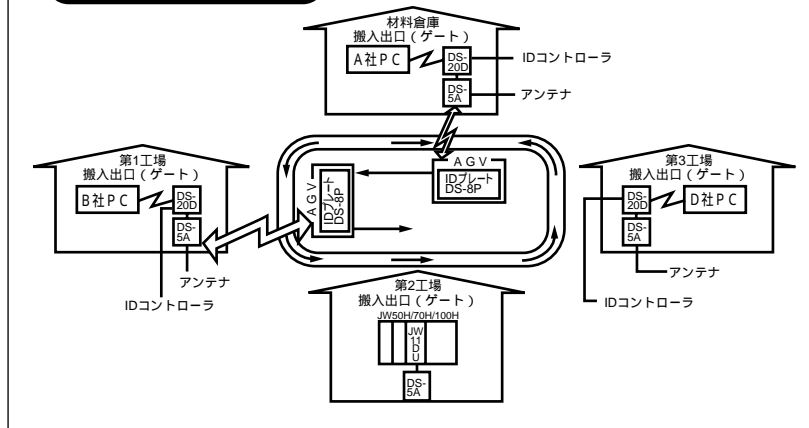


## 導入効果

クリーンルーム化されている各工場のシャッター（3重構造）開口前に搬入物データの照合が実施できますので、シャッター開口の回数が減少、搬入時間ロスを少なくでき、作業効率が高まります。

従来の搬送用伝票から、IDプレートによる物流管理を実施することで、大幅にペーパーレス化を計ることができ、伝票によるミスが防げます。

## システム構成



## 選定ポイント

通信媒体に2.45GHzの円偏波マイクロ方式を採用しているので、AGV誘導無線との相互干渉がない。  
 大量のデータを高速リードライトできる。（512byte / 秒以内）  
 1P67規格のIDプレートにより、屋外を走行するAGVにも使用できる。（雨中動作が可能）